

てある企業の中には立地後の手厚いフォローを立地の判断材料にする所もあると思うが、そのようなサポート体制が引けないのか。

②産業振興ビジョンが年度内で完成すると聞いているが、早急にやろうというものが、早急に予算化を考えているのか。

市長 ①今後、産業振興ビジョンの中で検討していくたい。

②産業振興ビジョンの策定の今後の予定については、現在策定委員会の検討に基づき素案を作成し、議会の意見やパブリックコメントの成果を反映させて今年中に産業振興ビジョンの策定を完了させた後、議会への報告を考えている。

産業振興ビジョンの中の具体的な施策については、来年度に予算化できるものについて来年度当初予算に計上する予定である。

議員 現在の企業誘致の体制については、満足いく体制ではないことを認識して

建設産業部長 企業誘致の取組みにおいては、今まであまり成果が得られていないことは確かであり、今後、企業誘致を推進するにあたり専門員を配置しようといつたことも検討している。

な場合には取り入れていきたい。

## 樋之津倫子議員

TPP交渉打ち切りで食の安全を求めて

議員 これまで市はTPPについて市民への影響は大だと言ひながらも、特に明確な姿勢を示していない。

この間の交渉でも、国民への情報開示が必要だといふ声もかなえられておらず、交渉自体も不透明なままでTPP参加への国民の不安が今高まっている。そのような交渉が危険な結果をもたらす前にTPP交渉打ち切りの声を上げるべきと考えるが、TPPの市民生活への影響と食の安全についてどう認識しているのか。

市長



## 学校給食における食の安全を求めて

議員 食材の安全性の確認についてたずねる。

教育長 食材の見積もりの提出時には、各業者から見積書に産地の記入、加工食品等には、原材料組成表等を求め、食品添加物の少ないものを選定している。

また、食材の選定には市販されているもので、優先順位として市内産、県内産、国内産の順番で選んでいるが、国内産の価格があまりにも高い場合等には外国産を選定している。食材は原則調理日の搬入とし、搬入時には、傷んでいないかの確認、納入時には温度確認等を行っている。

議員 TPPに参加すれば、

伝子の組換え作物を使った食品の表示問題等が考えられるが、国において今後参加国と交渉しながら食の安全の確保ができると考えている。

遺伝子組換えの食材、安全性に乏しい輸入牛肉まで入ってくる可能性が出てくると思うが、対策はあるのか。  
教育長 先ほど述べた選定の基本的な優先順位に沿って対応していきたい。



## 空き家対策について

議員 神戸市では建築基準法による対応で、危険家屋の一部除去等対応している。

本市も県下4つの特定都市になつてるので対応できるのではないか。

建設産業部長 現在関係各課による老朽危険家屋対策チームで、条例制定に向け取り組んでいるが、神戸市のように建築基準法による対応ができるかどうか検討したい。

議員 京丹後市では、信用調査会社の企業データを企業誘致に利用している。このようなデータを活用しての企業誘致に取り組んではどうか。

市長 企業の情報は非常に大切だと考えており、ケース・バイ・ケースで、それぞれある程度の情報が必要